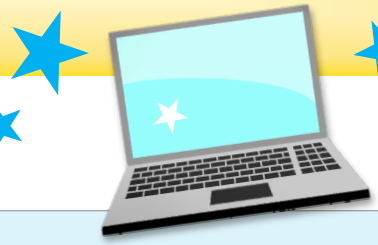
令和４年度に神奈川県立横須賀高等学校(全日制の課程)への入学を希望する皆さんへ

令和４年度入学生から 個人所有による生徒１人１台端末を活用して学びの充実を図ります



りかちゃん

「端末」ってなに？

ノートパソコンやタブレット端末のことです。

けんちゃん

個人所有ってどういうこと？

生徒一人ひとりが、自分の端末を持つことです。学習活動に活用する端末を各家庭で準備していただきます。なお、神奈川県教育委員会では、家庭の経済的な事情等で端末の準備が難しい生徒に対して、学校にある端末の貸出しを予定しています。

※すでに、保護者負担による個人所有の端末を活用して学習している学校もあります。

かなぼう

学びの充実って？

本校の推奨する端末・スペックおよび購入先については、３月にお知らせしますのでご準備ください。推奨スペックと同程度の物であれ ば、すでにご家庭にある端末を活用いただくことも可能です。

本校では、ＳＳＨ（スーパーサイエンスハイスクール）の探究活動や大学・研究機関との連携、海外高校生との交流等を、より円滑に行うことができる端末を推奨いたします。端末本体を購入いただく場合の価格は、専用キーボードをセットして、５万円台のものをご紹介させていただきます。また３年間保証契約等を加えることも可能です。

みなさんが高校で行う「探究的な学び」に必要な、データの整理・分析や資料作成などの ICT を活用した学習を充実させることです。

令和４年度入学生から新しい高等学校学習指導要領が実施され、情報活用能力等を身に付けることが今まで以上に求められます。現在、県立高校では校内 Wi-Fi を整備し、学校に整備した端末とあわせて、生徒の個人所有のスマートフォン等を活用するＢＹＯＤ（Bring Your Own Device）により学習活動を行っています。今後、新学習指導要領で求められる探究的な学び等において必要なデータの整理・分析や資料の作成などを行うためには、スマートフォンだけでなく、これらの活動をより円滑に行える端末の活用が望ましく、また、高校では、学校の授業だけでなく、日常生活全般に渡って端末を活用して情報活用能力を身に付けることが必要です。

高校では、教科書や副教材のほか授業で使用する電子辞書など必要なものは保護者負担で購入していただいています。

そのようなものと同様に端末も個人所有物としていただくことで、
①学校や生徒の実情に応じてＯＳや機種を選択できること
②必要なアプリケーションソフトを入れるなど使いやすくカスタマイズすることが可能になること
③学校でも家庭でも端末をいつでもどこでも学習活動等に活用できること
などの利点があります。

なお、各家庭で準備いただく端末や、端末の準備が難しい生徒への端末の貸出し等の支援の詳細については、令和４年３月に各高校で実施する入学予定者向けの説明会等で説明します。

１人１台端末を活用した 学びの姿

すべての子どもたちの可能性を引き出す

- 生徒一人ひとりに応じた「個別最適な学び」
- 他者との「協働的な学び」

→ 情報活用能力や問題発見・解決能力などの資質・能力を育成

- 各自の学びのペースに合わせて課題に取り組み、クラウドをとおして提出するなど、生徒一人ひとりの能力や個性に応じた個別学習を充実します。
- 各自のテーマで情報を収集し、データを整理、分析して、まとめた表やグラフなどを入れたレポートや発表資料を作成する学習を充実します。
- 学校だけでなく家庭等でも、情報を検索して整理・分析し、考察する機会を設定します。

具体的な学習活動をみてみよう

＜リーフレットの内容に関するお問合せ＞　神奈川県立横須賀高等学校(全日制の課程)　学習端末検討ワーキンググループ　電話：(046)851-0120